

まちのわだい



身近なできごとや旬の話題を、企画振興課（☎6550）までお知らせください。皆さんからの情報をお待ちしています!!

“ほいのぼり”でお花見気分

ひ
日枝神社・南山王祭
みなみさんのうまつり

4月4日(火)、大窪にある日枝神社

で南山王祭が行われました。(この祭は、山に住んでおられる神様を野に迎え、

五穀豊穣を祈願するものです。

境内には、町内から22本の「ほいのぼり」が奉納されました。

ほいのぼりとは、長さ4メートルの竹ひごに、ピンク色と白色の紙で作った花を飾り、長さ6メートルの竹の棒に傘のよう垂らせたものです。境内を華やかに彩る様子は、まるで満開のしだれ桜のよう。

たくさんの中元の人や、観光客が集まり、ほいのぼりの下でお弁当を広げ、一足早いお花見気分を楽しんでおられました。



森林を守るくらしを体験

熊野で都市と農村の交流

▶元気よくきびきびと訓練に取り組まれていました



災害から地域を守る 日野町消防団入退団式

4月

8日(土)、林業センターで、平成18年度日野町消防団入退団(昇任)式が行われました。

吉澤郁一団長から、退団者32名、入団者32名、昇任者6名への辞令交付に続き、町長式辞、団長訓示が厳粛に執り行われました。

式典の後、新入団員および昇任班長の皆さんは日野消防署でホース延長などの基礎訓練を受けられました。消防団員の皆さんには、いつ起これ得るかも知れない災害から、地域住民の命や暮らしを守るために、昼夜問わずに活躍いただきます。

3月21日(火)、町による都市農村交流事業「水の源 奥山たんけん」を熊野で実施。守山市・近江八幡市から5名が参加されました。地元の有志「熊野ワークス」の指導のもと、枝打ち・間伐の体験をされ、木工体験工房GRIMMでは、思い思いの壁掛けやマスクコットを作り、楽しまれました。都市部に住んでいる人に、森林を守る人々とその暮らしに触れていたたく機会となりました。





まちのわたり



▲出店も並び、子どもたちでにぎわっていました



華やかな「くるみ割り人形」の
ステージ



▶町内観光施設の研修で、日野の郷
ダリア園のいちご狩りを体験



華やかなステージに魅了♪

日野少年少女合唱団定期演奏会

4月16日(日)、わたむきホール虹において日野少年少女合唱団第12回定期演奏会が行われました。世界の民謡や日本の歌など13曲を熱唱。溢んだ歌声が会場に響き渡りました。歌のステージに続いて、合唱ミュージカル「くるみ割り人形」が披露され、雪の背景や華やかな衣装に観客は釘付け。背景の絵や演出などは、子どもたち・保護者・指導者が力を合わせて作り上げられたものです。たくさん人の想いが一つになつた素晴らしいステージに、会場からは惜しみない拍手が送られていました。

**はじめまして!
しやくなげ大使です**
4月9日(日)、日野観光協会事務所(旧正野薬店)において、「近江日野しやくなげ大使」選任式が行われました。今年度のしやくなげ大使は、藤原靖子さん(写真右・20歳)と川原広美さん(写真左・21歳)。お二人はこの1年間、日野祭などで、日野の観光大使として、町のPRと一緒にアップのために活躍いただきます。

「笑顔を大切にして、私たち自身も楽しんで、皆さんにも楽しんでもらえるように頑張ります。町で見かけたらぜひ声を掛けてください」と、笑顔で意気込みを語ってくださいました。